

行政視察報告書

令和6年11月11日

長浜市議会議長 高山 享 様

長浜市議会議員 竹本直隆

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 令和6年度議会活性化検討委員会・議会運営委員会政視察研修
2. 視察期間 令和6年10月30日（水）
3. 視察場所及び目的
 - ①岐阜県可児市
 - 「議会改革及び議会活性化について
4. 調査内容感想等

・視察の目的

①議会改革・議会活性化について

1、常任委員会の代表質問について

- 委員会代表質問の導入経過について
- 質問の対象となる事務事業（事務化のルール化）などについて
- 質問をするための条件（当該委員会での全会一致、委員外議員との情報共有の必要性など）について
- 質問を実施する時期の位置付け（定例会の指定、個人一般質問との区分、委員会間の順位など）について
- 質問通告・時間・方法（通告書の提出者、質問回数、質問場所など）について
- その他（代表質問者の個人一般質問の可否、会派代表質問との調整、執行機関側との事前調整、質問実施後の対応など）

2、委員会等のオンライン会議の運用マニュアル作成について

- 委員会等のオンライン会議への取り組みの経緯について
 - 標準市議会会議規則及び標準市議会委員会条例一部改正への対応について
 - 委員会等のオンライン会議の運用マニュアル作成について
 - オンライン会議に向けた機器整備について
-

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

1、常任委員会の調査・研究を経て全会一致での代表質問とし、委員が替わっても、引継いでの質問となる。委員会代表質問も8項目くらいと、かなり充実した質問内容と推測される。本市においても委員会代表質問の導入についても検討すべきではないかと思います。

2、基本的には全国市議会議長会が提示している標準委員会条例に基づいてオンライン会議等に入れているもので本市独自のものではなく、不規則発言の議員については接続を切るなどの処置をとることの文言を入れている。など委員長権限が実行しやすくされているように感じた。

他の議会活性化についてほぼ長浜市と類似しているが、通年議会が施行されなく、委員会代表質問も通年議会が施行されているとスムーズに引継ぎや調査・研究ができると思います。
